

発達障がいのある人が当たり前前に暮らせるまちへ

「発達障がい」は、外見からは分かりづらく、周りの人に理解されにくい障がいです。「親のしつけ」や「性格の問題」と誤解されたり、大人になってから発達障がいと診断されることもありま

す。発達障がいの人には、周りの人の「理解」と「適切なサポート」が必要です。今月は、NPO法人鳥取県自閉症協会の杉本洋子さんに、お話を聞きました。

「発達障がい」を理解しよう

「発達障がい」という言葉を、最近よく聞くようになりましたが、発達障がいの人は昔からいました。「自分手」「変わった人」「困った人」と誤解され、障がいを見過ごしている場合もあります。

発達障がいは、広汎性発達障がい（自閉症、アスペルガー症候群など）、学習障がい、注意欠陥多動性障がいなど、先天的な脳の障がいです。対人関係やコミュニケーションが苦手

悩みを抱え込まずに相談を

発達障がいは、生活の中で困難な

もの、苦手なものが一人一人違い、複数の障がいを持つ場合もあります。私の息子は、知的障がいのある自閉症です。障がいが分かり、出口のないトンネルが永遠に続くような絶望感の中でもがいていたとき、同じ境遇の保護者たちとの出会いが、一筋の光を与えてくれました。現在は、同じ境遇の親たちを支援する「^{※1}ペアレントメンター鳥取」の活動をして

います。家族の相談、親の会の紹介、研修会、情報提供、啓発などを行っています。悩みは一人で抱えず、まずは話をしてみてください。

また、「うちの子は発達障がいなのでは」と気になる人も、相談機関に連絡すれば、障がいの早期発見、適切な^{※2}療育につながります。

^{※1}ペアレントメンター…「よき相談相手、先輩保護者」の意。

^{※2}療育…医療や訓練、教育、福祉などを

「理解」と「適切なサポート」

通じて、障がいがあっても社会に適応し自立できるように育成すること。

今、成人した息子とは同居していませんが、将来の生活や成年後見人など、学齢期とは違った問題を抱えています。

しかし、今後、施設やグループホームで生活することになっても、地域の一員であることに変わりはありません。

発達障がいの人には、周りの人の理解と支援が必要です。次のことに配慮して、接してください。

- ①まず話を聞いて、気持ちを受け止める。
- ②できないことを叱らない。
- ③説明や指示は短い文で。順を追って、具体的に。
- ④善悪やルール、その場にふさわしい行動をはっきりと教える。
- ⑤写真や絵、文字など視覚的な情報で伝える。

時間がかかっても、丁寧なサポートで学ぶことができる人たちです。彼らは、個性的でユニークな地域の仲間です。豊かで温もりのある暮らしを共に歩んでいければと願っています。

～悩んでいませんか～

【発達障がいの相談機関】

- 倉吉市役所
福祉課(☎22-8118 / ☎22-7020)
子ども家庭課(☎22-8220 / ☎22-7020)
- 「エール」発達障がい者支援センター(みどり町)
☎22-7208 / ☎22-7209
MAIL: yell@pref.tottori.jp / URL: http://www.pref.tottori.lg.jp/yell/
- ペアレントメンター鳥取(鳥取市瓦町)
☎0857-30-0670(平日午前10時～午後2時)
MAIL: p-ment@kind.ocn.ne.jp / URL: http://p-ment.main.jp/

第38回倉吉市部落解放文化祭

【日】1月18日(金)～20日(日)
【時間】午前9時～午後5時
【ところ】倉吉未来中心 小ホールおよびアトリウム

【内容】
作品展示…1月18日(金)～20日(日)
実践発表…1月19日(土)午後1時30分

講演会「人権と平和について」ライヴ&トーク…1月19日(土)午後2時20分

【問】人権政策課(☎22-8130 / ☎22-8135)



Date

【コーディネーター】

山田 修平さん(鳥取短期大学学長)

【シンポジスト】

石亀 清和さん(小学校PTA連合会会長)

亀井 譲二さん(中学校・養護学校PTA連合会会長)

岡野 勝義さん(自治公民館連合会会長)

竺原 晶子さん(青少年育成協議会会長)

小谷 次雄さん(学校教育審議会会長)



High Light

今月の
注目
1

教育は100年の大計。市民全体の議論へ

倉吉市民シンポジウム「倉吉市立小・中学校の適正配置等」について

11月20日(火)、倉吉未来中心小ホールで「倉吉市民シンポジウム」を開催しました。

これは、「倉吉市100年の大計」ともいえる「倉吉市立小・中学校適正配置等」について、市民代表、PTA代表、学校教育審議会代表のそれぞれの立場から、どうあるべきかを議論し、市民の皆さんとともに、考えを深めていこうとしたものです。

福井教育長のあいさつ、池原学校教育課長の経過説明の後、山田コーディネーターの進行により、小・中学校の適正規模についての考えや地域との関係、通学についてなどの意見を述べ合いました。さらに会場からも意見が出され、活発な議論となりました。

【シンポジストの意見】

▼学校再編については、保護者・地域住民の意識にまだまだ温度差がある。いろいろな話し合いの場を持ち、温度差をなくしていくことが大切。地域がどれだけ子どもたちを引き付けることができるかが課題。

▼急速に進む少子高齢化に歯止めがかからない現状では、統廃合は受け入れざるを得ない。1学級に20人くらいいないと学級・学校が成り立たないのではない

か。跡地利用については障がいのある人の就労施設のようなものはどうか。

▼長い歴史を持つている学校ばかりなので、再編についての複雑な気持ちはわかるが、子どもたちの望ましい成長過程を考えると再編は必要だと思う。地域の人意見交換して、50年先、100年先を見据えた学校づくりをして欲しい。

▼学校・家庭・地域の連携、生涯学習・地域教育のためにも地区に小学校は必要。小規模校は、一人の児童を全教職員で育むことができる。切磋琢磨は中学校からでよい。地域で学校をどう支えるのか話し合える時間をつくってほしい。

▼子どもたちにとって、どういう学校の姿が一番望ましいか考えて答申を行った。3案は絶対的なものではないので、よりよいものにしていけばよい。それぞれの地域・学校が築き上げてきた歴史は重いが、時代の変化に対応し、将来を見通した教育を考えることが必要である。

【会場からの意見】

▼子どもの意見はどうなのか。すでに統合した近隣の町の保護者や元児童の意見を聞かせてほしい。

▼小規模校であるが、現在の姿で問題があると聞いたことがない。むしろ適正規模ではないかという声が強い。アンケートを取るなどきめ細かく、十分に意見を聞いて進めていきたい。

▼小学校がなくなると地域が寂れていく。小学校の再編問題を考えるときには、子どもたちの学習環境を考えるのは第一であるが、小学校と地域との大きな関係があるということにも配慮してほしい。

最後に、山田コーディネーターから、「子どもたちの100年の大計を本気で考え、さらに、これからの倉吉にとってより良い小学校や地域のあり方を考えていくというステップを踏むのがいいのでは」という助言を得てシンポジウムを閉会しました。

今回の参加者は、約120人。会場で実施したアンケートには、83人から回答が寄せられました。そのうち「推進していくべきだ」が41人、「推進しなくてよい」が20人、「その他」が15人で、後は無回答でした。

教育委員会では、いただいたご意見を参考にして、検討を進めていきたいと考えています。

《防災行政無線・戸別受信機の設置は、お済みですか？》

スムーズな設置へのご協力をお願いします。

☎ 防災安全課 (☎ 22-8162 / ☎ 22-1087)

世帯分離をしている場合の 設置条件の変更について

防災行政無線・戸別受信機の配布については、これまで、同一の住居で、世帯が2つ以上に分かれている場合(世帯分離)、1台のみ配布することとしていました。

しかし、自治公民館加入世帯の配布がおおむね終わり、配布時に寄せられた意見を集約したところ、「世帯分離をされていて生活エリアが異なるため、もう1台設置できないか」との意見が多くありました。

これにより、世帯分離している場合は、もう1台追加して配布することにしましたのでお知らせします。

申込方法：電話申込

☎ 中電工・エナテクス・北村電気特定建設工事共同企業体 (☎ 24-5623 (24時間受付))



倉吉市では、防災行政無線について、悪天候では聞こえにくい屋外放送を補うため、屋内で聞くことのできる戸別受信機を、市内に住民登録をしている世帯主へ、無償で1台、貸与しています。

この戸別受信機の設置工事には、「倉吉市防災行政無線施設更新整備工事」を行っている事業者(中電工・エナテクス・北村電気特定建設工事共同企業体)が、倉吉市発行の身分証明書を持って、各家を訪問して行っています。

戸別受信機では、次のような放送が流れます。

【防災情報】

▼気象警報が発表されたとき

《例》「大雨洪水警報が発表されましたので…」

▼台風の影響があるとき

《例》「台風〇号が、〇月〇日

〇時ごろに鳥取県に接近します。…」

▼避難勧告・避難指示が発令されたとき

《例》「〇町の住民に避難勧告が発令されました。…」

【行政情報】

▼小・中学校が休校のとき

《例》「大雨洪水警報が発表され、本日、小中学校は休校となります」

【地区情報】

▼地区行事の開催、または中止のお知らせ

《例》「本日開催予定だった地区運動会は、雨のため中止します」

【自治公民館情報】

▼会議などの開催、または中止のお知らせ

《例》「〇月〇日〇時より、子ども会が開催され…」

▼お祭りなどの開催、または中止のお知らせ

《例》「〇月〇日〇時より、〇〇神社の子どもみこしが開催され…」

《児童虐待の防止、配偶者などによる暴力(DV)の防止にご協力を》

気づくのはあなたの地域の心の目。

☎ 子ども家庭課 (☎ 22-8220 / ☎ 22-7020)

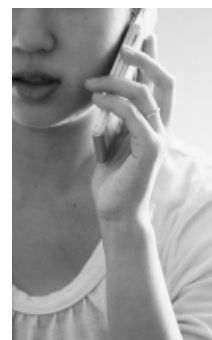
また、配偶者などによる暴力(DV)は、重大な人権侵害であり、深刻な社会問題となつていきます。

DVの被害者の多くが女性だと言われており、DVを受けた人だけでなく、それを目撃した子どもにも大きな影響を残すとされています。

DVを受けたり、見たり聞いたりした場合は、一人で悩まずに相談してください。

児童虐待は、家庭という外からは見えにくい場所で行われることが多く、子どもの心や体の成長・発達に深刻な影響を与えます。また、発見が遅れることにより被害が深刻になることがあります。

身近にいる子どもの様子がおかしい、気になると感じたり、虐待を受けたと思われる子どもを見つけたら、迷わずに連絡をお願いします。通告者の秘密は固く守られます。



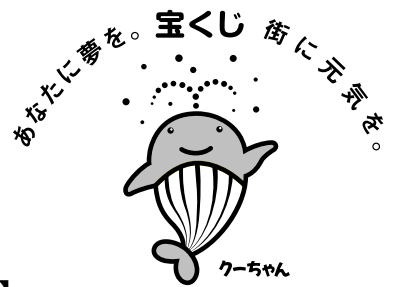
【女性に対する暴力(DV)の相談機関】

- ・市役所子ども家庭課 (☎ 22-8120)
- ・中部総合事務福祉保健局「心と女性の相談室」 (☎ 23-3147、または☎ 23-3152)
- ・鳥取県男女共同参画センター「よりん彩」相談室 (☎ 23-3939)

【児童虐待の相談機関】

- ・市役所子ども家庭課 (☎ 22-8120) (夜間・休日は転送電話対応)
- ・倉吉児童相談所 (☎ 23-1141)





《宝くじの助成金で整備した事業を紹介します》

自治公民館などの活動を支援するコミュニティ助成事業を紹介します。

☎ 総合政策課 (TEL 22-8159 / FAX 23-3701)

一般コミュニティ助成事業

【大谷自治公民館】

遊具(ベンチ、鉄棒)、フェンス



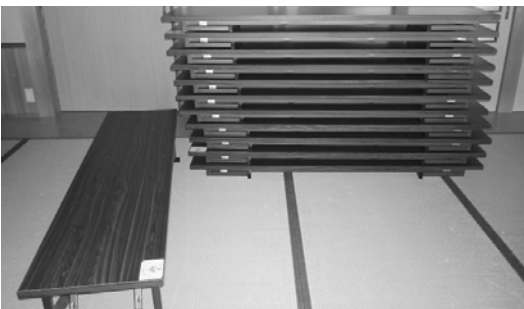
【昭和町自治公民館】

除雪機、防犯灯



【津原自治公民館】

公民館備品(座卓、トランジスタメガホン、座布団、座椅子、テント、折りたたみイス、プロジェクター、炊飯器、オープンレンジ、折りたたみベンチ)、祭り用備品(はっぴー式、大のぼり式)、除雪機



【不入岡自治公民館】

公民館備品(パイプ TENT、エアコン、冷蔵庫、プロジェクター一式、ノートパソコン、インクジェット複合機、湯沸器)、祭り用備品(はっぴ、アイスシェーバー、鉄板調理器具、たこ焼き台セット一式)



地域防災組織育成助成事業

(財団法人自治総合センター)

【津原自衛消防団】

小型動力ポンプ、ホース、防火服、折畳リヤカー、簡易担架、ラジオ付ライト、ヘッドライトなど



自主防災組織の活動を推進するとともに、地域の防災力の向上を図るため整備されたものです。

☎ 防災安全課

(TEL 22-8162 /

FAX 22-1087)



広告費集積申 倉吉市総合政策課
(TEL 22-8161 / FAX 22-8144)

気軽にご連絡を 地方配送いたします。

- 奥出雲はざかけコシヒカリ 3,800円/10kg
- 三朝コシヒカリ 3,700円/10kg
- 小鴨コシヒカリ 3,700円/10kg
- 一般コシヒカリ 3,500円/10kg
- コシヒカリブレンド 3,200円/10kg
- 玄米 2,800円/10kg
- モチ米 400円/1kg

秋本農園



0120-366220 ※年中無休
倉吉市大塚(アメダス観測所タワー西側) ☎26-4138

パソコン修理・各種設定・データ復旧

故障診断からお見積りまでは「完全無料対応」致します。

パソコントラブルでお悩みの方は是非年中無休でご家庭・職場のPC環境をフルサポート!!

ワイスパソエール

9:00~19:00

倉吉市堺町2丁目239-41

堺町バス停から徒歩1分

内閣府認証 パソコン整備士協会登録

TEL 0858-23-4564



各種会席膳・パック膳
血盛・お寿司・おさしみ
折詰・弁当・お節料理

お料理 仕出し **よしだ屋**

ご予約は 倉吉市越中町2095-1

☎0858-22-2759 / FAX 0858-23-6385

